

1. 件名：国立研究開発法人日本原子力研究開発機構高速増殖原型炉もんじゅ及び新型転換炉原型炉ふげんの廃止措置実施状況に係る面談

2. 日時：令和4年7月7日（木）15時45分～17時30分

3. 場所：国立研究開発法人日本原子力研究開発機構敦賀事業本部 会議室

4. 出席者

原子力規制庁 原子力規制部 審査グループ 研究炉等審査部門
有吉上席安全審査官、小舞管理官補佐、荒井安全審査専門職
加藤原子力規制専門員

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
敦賀廃止措置実証本部 本部長 他6名

5. 要旨

○原子力規制庁は、国立研究開発法人日本原子力研究開発機構（以下「原子力機構」という。）敦賀事業本部を訪問し、ふくいスマートデコミッションング技術実証拠点の現地調査を行った。

○また、原子力規制庁は、高速増殖原型炉もんじゅ（以下「もんじゅ」という。）及び新型転換炉原型炉ふげん（以下「ふげん」という。）の廃止措置実施状況等について、原子力機構と意見交換を行った。

○原子力規制庁より、以下の点を伝えた。

- ・ふげんで今後実施予定の原子炉本体の解体に向けた技術課題の検討状況については、しかるべき時期に面談等において説明すること。
- ・もんじゅの廃止措置第2段階への移行に係る廃止措置計画変更認可申請において、第2段階後半以降の廃止措置計画については別途申請をしているが、検討状況についてはもんじゅ廃止措置監視チーム会合等において適宜説明すること。

○原子力機構から、承知した旨返答があった。

6. 配付資料

なし